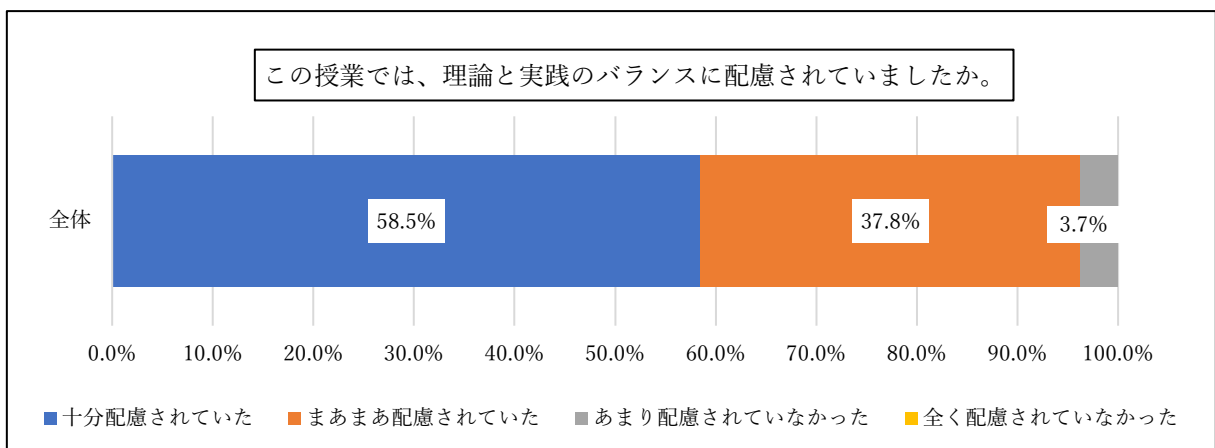
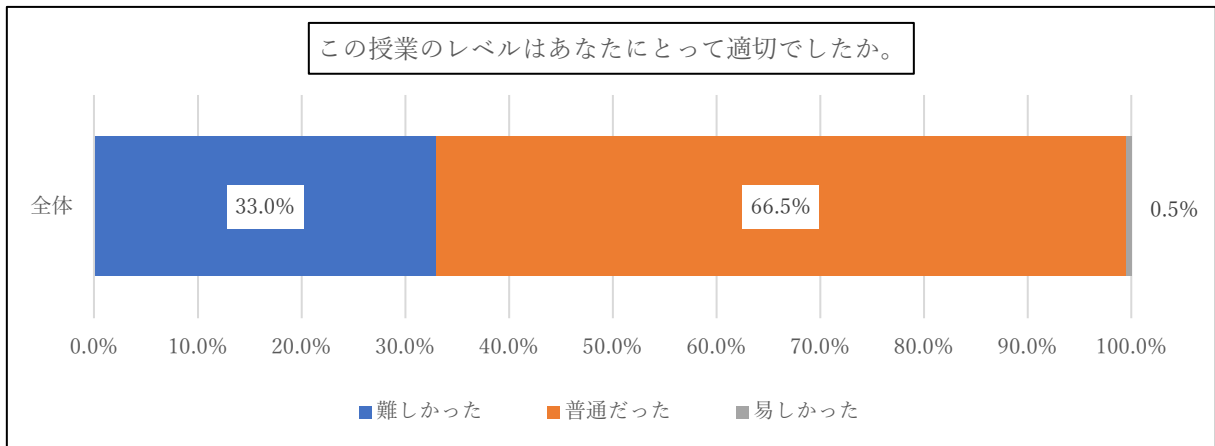
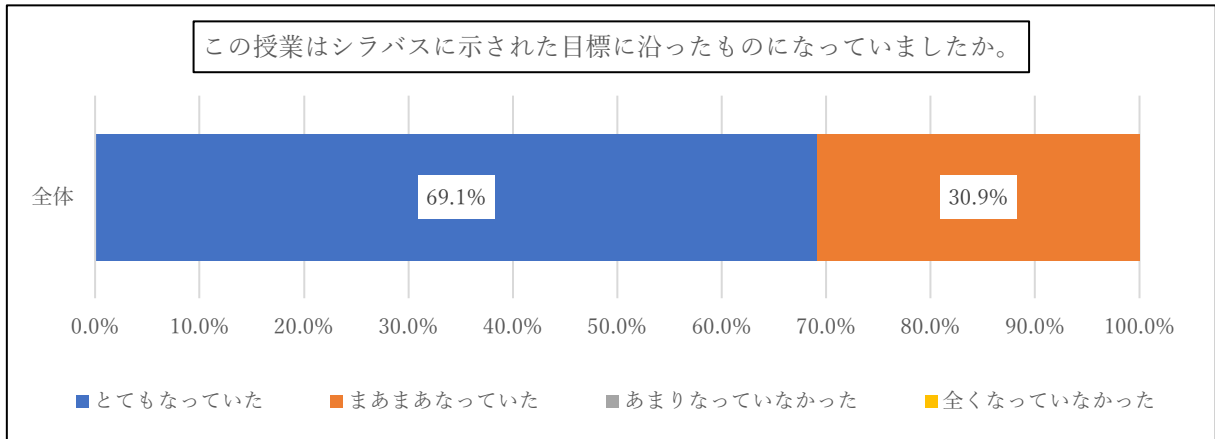
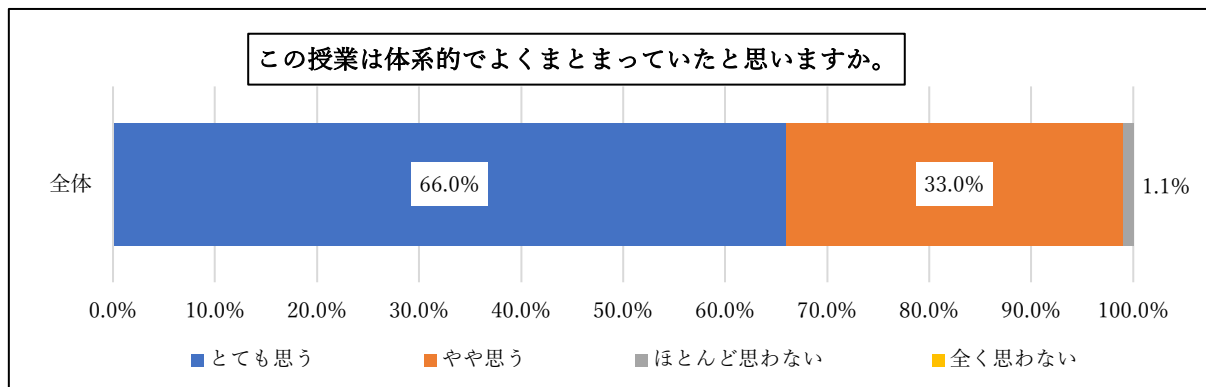


2020 年度春学期「授業アンケート」

授業アンケートの結果

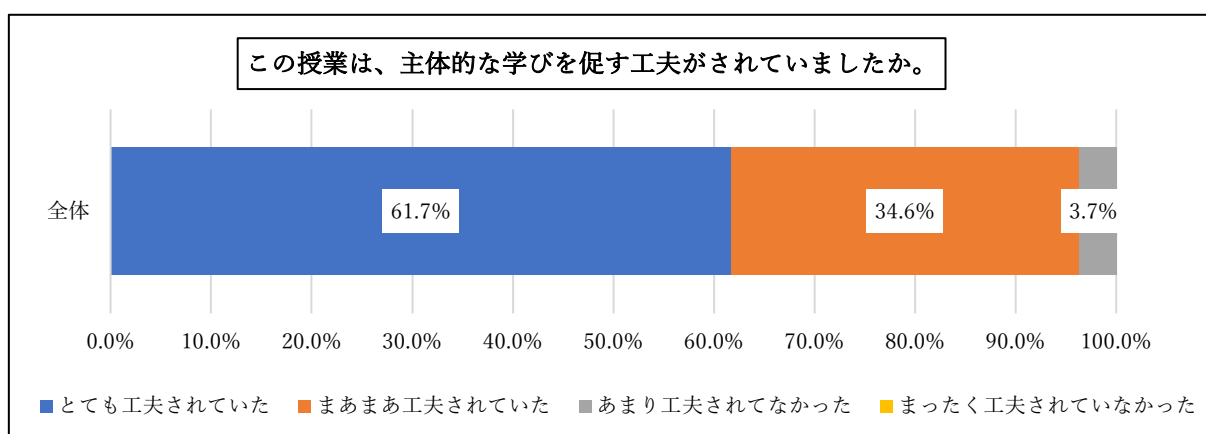
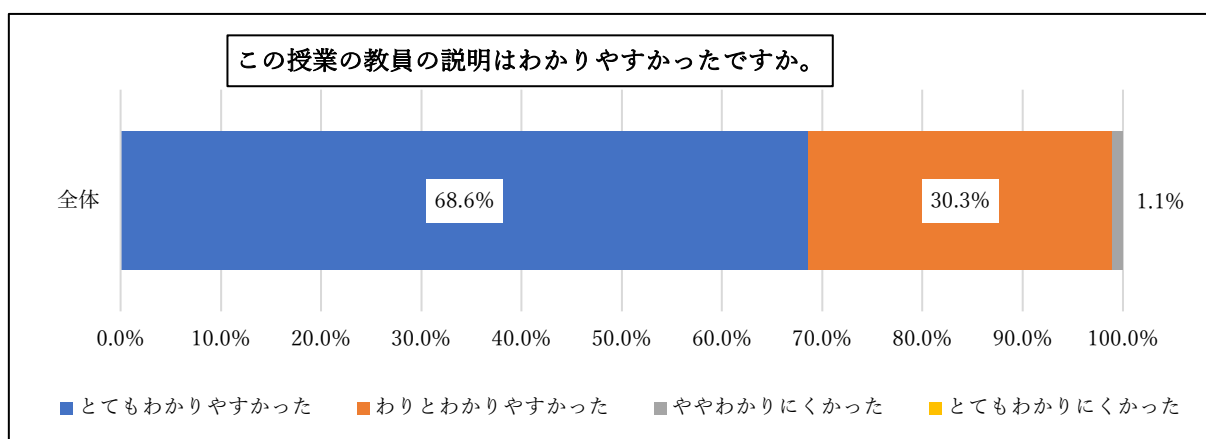
(1) 授業内容について

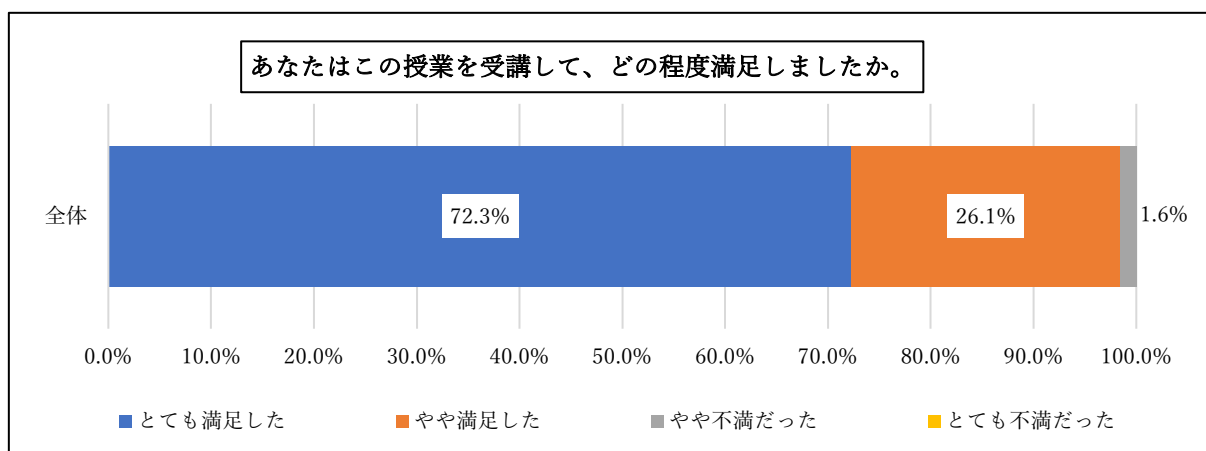
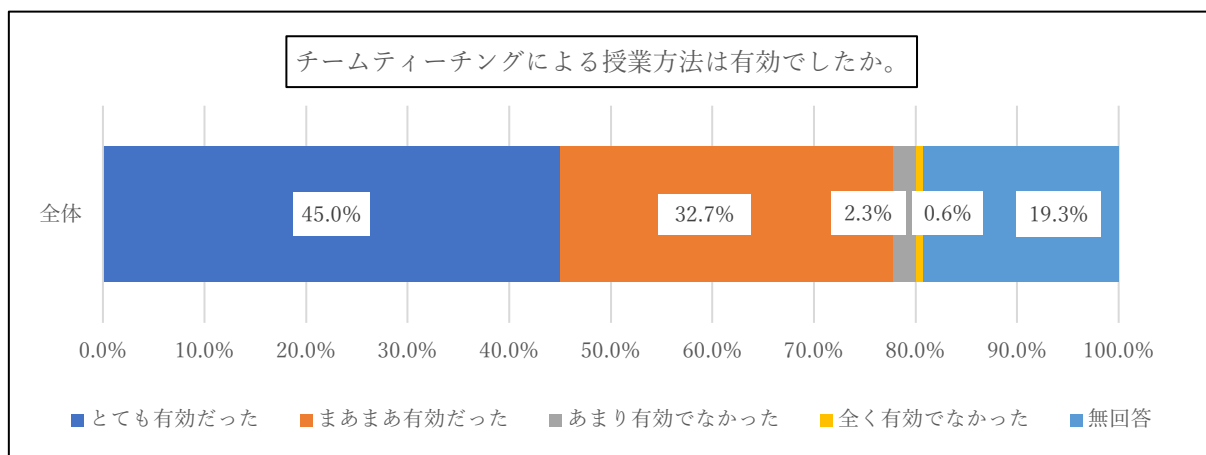




「授業内容について」は、昨年に引き続き改善傾向が維持されて、特に理論と実践のバランスへの配慮に関しては、「十分配慮されていた」との回答が最も多く、6割弱を占めた。なお、フィールドワークについては、コロナ禍の影響により実施できなかったため、質問項目から除外された。

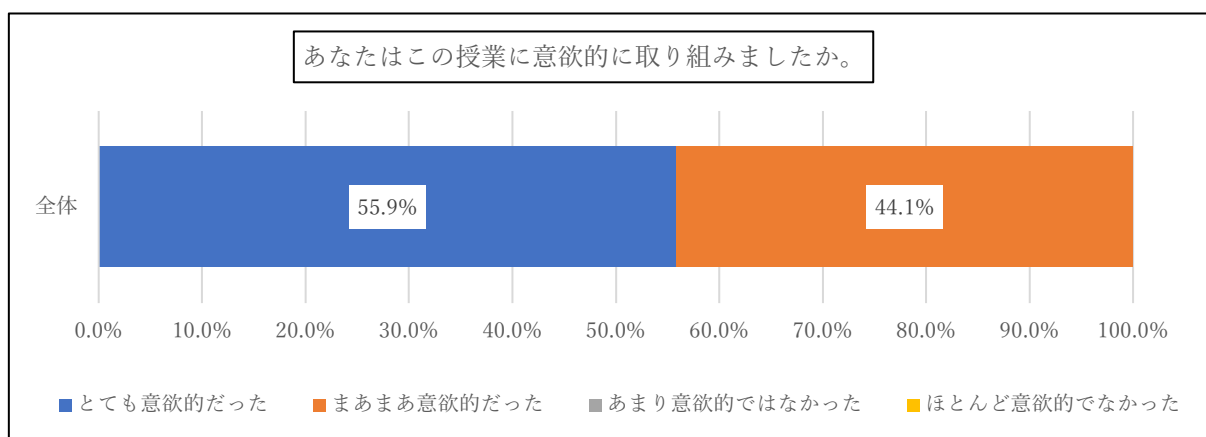
(2) 授業の進め方について



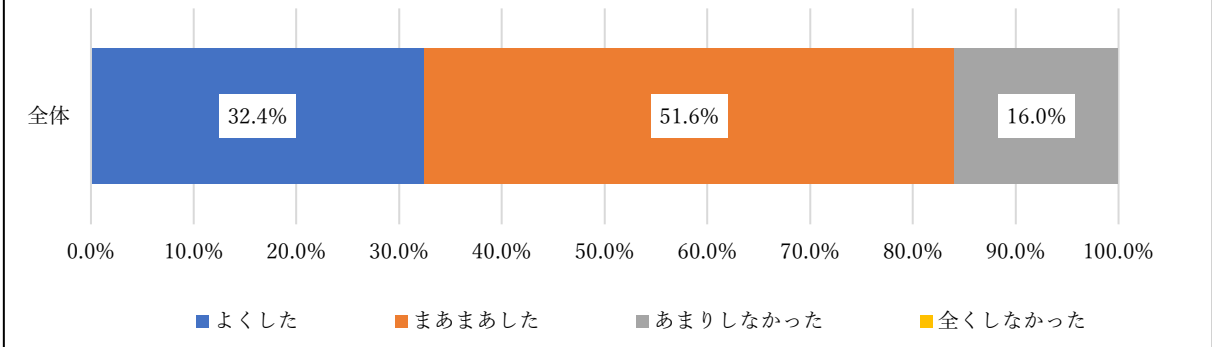


「授業の進め方について」の結果も、昨年度の改善傾向に続いて、さらに大幅な改善が見られた。ただし、数%の否定的な回答については、今後もさらなる改善を目指して取り組むことが必要である。なお、チームティーチングについての無回答は、担当教員が1名のコース科目分を含んでいる。

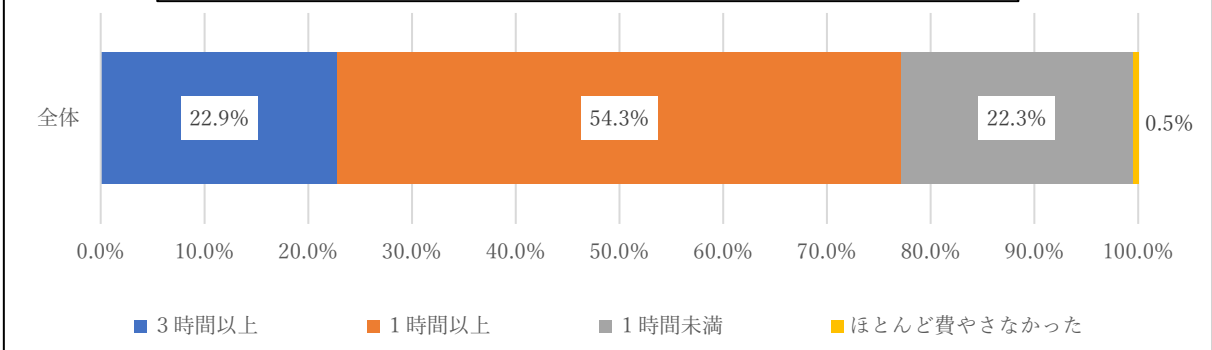
(3) 受講生の取組について



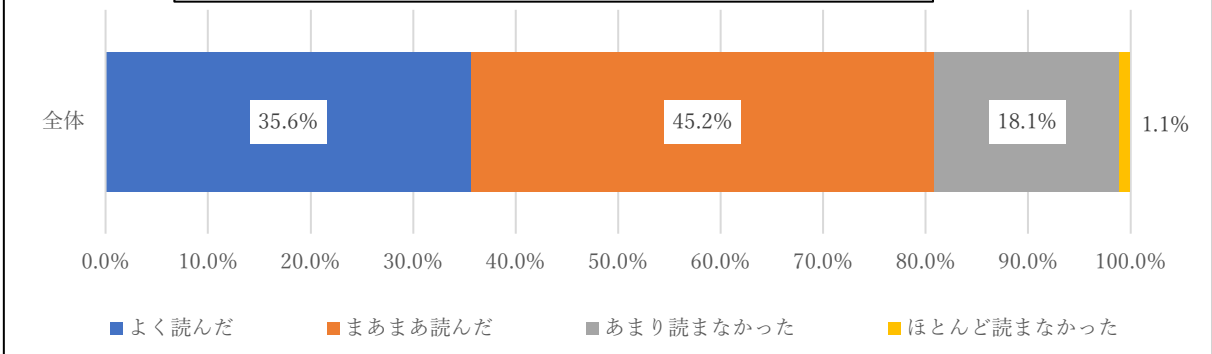
あなたはこの授業の中で積極的に発言・発表しましたか。



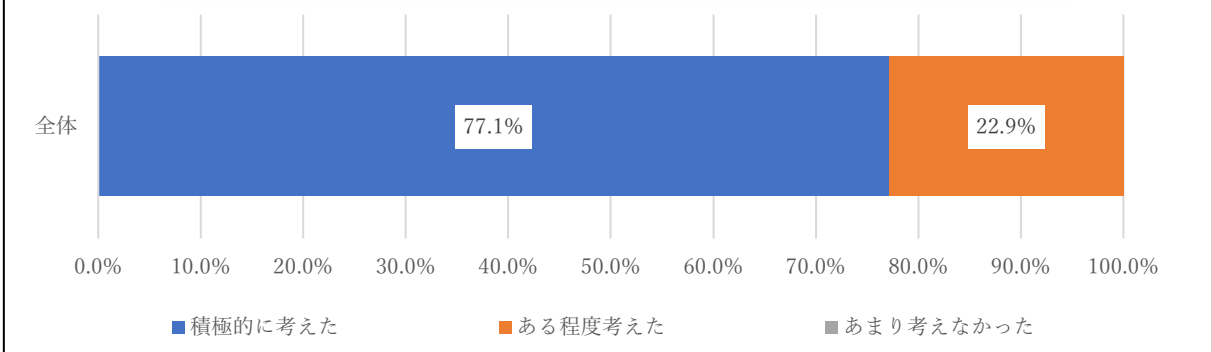
授業以外にこの科目に費やした学習時間は一週間あたりどの程度ですか。



あなたはこの授業に関する文献を自分から進んで読みましたか。



あなたはこの授業の内容を現場で生かすための方策を主体的に考えましたか。



「受講生の取組について」は、昨年度に比較して大幅な改善が見られた。今学期はコロナ禍の影響によりオンライン授業となったため、授業展開上の様々な制約があったものの、授業中での発言等も含めて、すべての項目で積極的な取組が認められる結果となった。ただし、授業以外での学習時間及び授業に関連する文献を読むことについては改善の余地があり、さらに主体的な学びを育む必要がある。